

平成19年度アイヌの伝統的生活空間の再生に関する事業実施計画骨子（案）

I 事業の目的及び推進体制

1 目的

平成18年度：イオルの森の形成に向けた植栽の実施及び空間活用方策の検討。

平成19年度：採取と植栽の循環、

アイヌの人々が中心となった伝承活動等への支援や運営管理体制の整備

平成20年度：平成19年度の取り組みを踏まえたイオルの森の試行的運用開始。

2 推進体制

(1) 基本方針

- ・全体管理 アイヌ文化振興等施策推進会議
- ・事業主体 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構
- ・協力 白老町、アイヌ文化伝承活動実践者、
アイヌ文化に関わる団体、個人等

(2) 事業実施方法

- ・直営、委託
- ・専門機関、有識者等の助言、協力

(3) 推進管理

既存の設備・施設を活用した事務スペースを確保し、地域における事業拠点として推進管理を行う。

(4) その他

関係機関の連携

II 事業実施内容等

1 イオルの森の形成・・・採取と植栽の循環に向けて

(1) 植栽及び試験栽培

- ① 植栽地区 ポロト自然休養林地区、陣屋地区、ヨコスト地区
- ② 試験栽培地区 森野旧苗畑地区、ポロト湖畔地区
- ③ 植栽、試験栽培に当たっての留意事項
生態系への配慮、野生鳥獣による食害への対応、
平成18年度植栽及び試験栽培地の肥培管理等

(2) 採取と植栽の循環

- ・イオルの森における採取、採捕ルールの確立
- ・素材採取地区 竹浦地区、石山地区、社台地区
- ・踏査による現存量の把握調査

2 イオル型文化伝承の確立・・・アイヌの人々が中心となった伝承活動等へ

(1) アイヌの伝統文化ライブラリーの構築

- ・白老地域におけるアイヌの伝統・文化の活動の現状等の体系的整理
- ・ライブラリーの構築
- ・博物館連携に向けた取り組み

(2) イオルの森において行われる伝承活動等への支援

① 伝承活動

- ・イオル型文化伝承活動
(イオルの森を舞台に、ライブラリーも活用した実践的な講座)
- ・文化伝承活動と各種事業の連携（地域全体での連携）

② 体験交流事業

- ・体験交流事業実施に向けた体制整備、調査検討
- ・体験交流事業の試行的実施

(3) コタンの再生に向けた調査

- ・ポロト地区

(4) その他

規制緩和等に関する検討

3 イオルの森の運営管理体制の整備・・・アイヌの人々が中心となった管理運営へ

- ・空間管理規則の策定
- ・管理運営体制の検討・整備

4 イオルの森ネットワーク形成に向けた検討

5 その他

(1) 実施状況の検証

(2) その他関連する事業の活用

- ・財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構が実施する他の事業
- ・関連する事業等

(3) 弾力的実施